

育心拓夢

愛媛県総合教育センター所報 No.155
(平成29年6月9日発行)
<http://www.esnet.ed.jp/center/>
〒791-1136 愛媛県松山市上野町甲650番地
TEL 089-963-3111(代) FAX 089-963-3146

- 所長挨拶 1
- 総合教育センターの紹介 1
- 出前講座について 2
- 研修事業について 2

- ホリデーチャレンジセミナーについて 3
- えひめ教師塾について 3
- 教育相談の御案内 4



「学ぶ喜び」

所長 染田 祥孝

「またよろこ学びて時に之を習う、亦 説ばしからずや」

これは、「学んだことを、その時々^{またよろこ}に繰り返しおさらいをして自分のものにしていく。なんと嬉しいことではないか。」と、学問をすることの喜びを説いた孔子の言葉です。

人は、なぜ学ぼうとするのか。それは、本来、人には、知的好奇心が備わっているからです。「幼な子が急いではってくる途中に小さなゴミなどを目ざとく見つけて、とても愛らしげな指につかまえて、大人などに見せる」と『枕草子』にある、この幼児の姿には、まさに知的好奇心の芽生えが見て取れると思います。また、子どもが成長していく中で、一時期、「なぜ」「どうして」を連発し、お母さんやお父さんを困らせるのも、知的好奇心の発露によるものです。子どもは、言葉の獲得とともに、知識や抽象概念を身に付け、自

分を取り巻く世界を広げていきます。その成長の過程で、子どもにとって、学ぶことは、楽しいことであり、喜びであります。教育とは、その知的好奇心をくすぐりながら、自ら学びに向かわせるよう、働きかけていく営みなのでしょう。

先般、ある事情で義務教育を受けることができなかった30歳代の女性が、夜間中学で学ぶ機会を得て、めでたく卒業されるというニュースを耳にしました。幼い時から、学校で勉強したいのに、なぜ自分だけかなわないのだろうと、悔しく寂しい思いをされていたそうです。新しく学ぶということは、多少の困難さを伴うものの、日々、知識が身に付くことが実感され、学校は楽しかったと述懐されていました。今後、更に法律関係の資格取得に挑戦するというものであります。

愛媛県総合教育センターでは、教育の原点に立ち返り、愛媛の子どもたちに「学ぶ喜び」を味わってもらえるよう、引き続き、学校や保護者の皆様のニーズを踏まえた調査・研究を行い、各種研修の実施や校内研修の支援、子どもの発達や教育に関する相談・支援に努めてまいりたいと考えています。愛媛の子どもたちが笑顔になり、その輝きが増すよう、力を合わせてまいりましょう。

総合教育センターの紹介

総合教育センターは昭和23年に設置された愛媛県教育研究所を起源とし、昭和57年に現所在地へ移転、愛媛県総合教育センターと改称しました。平成21年の組織改編を経て、現在に至ります。

本センターでは、「^{えがお}愛顔あられる愛媛県」の実現に向け教職員の資質・能力の向上と子どもたちの生きる力を育む学校づくりのため、関係機関と緊密に連携を取りながら、学校支援・研修・研究・相談の4事業を行い、学校教育を総合的に支援しています。

学校支援事業では、本センター指導主事が学校に向向いて研修を行う出前講座等を行っています。研修事業では、初任者研修等の基礎研修をはじめとして、様

々なニーズに応える課題別研修や専門研修等を実施しています。研究事業では、本センター指導主事が研究テーマを設定し取り組んだ研究成果を発表する調査・研究発表会を毎年2月中旬に開催しています。相談事業では、支援の必要な子どもや、不登校、いじめ、幼児の子育て等に関する教育相談を行っています。

詳細は、本センターホームページで公開しています。ぜひ御覧ください。

〈愛媛県総合教育センターホームページ〉

<http://www.esnet.ed.jp/center/>



出前講座で教員研修をお手伝いします！

出前講座は、学校や教科等研究委員会の要請に応じて、本センター指導主事が学校等に出向いて講座を行い、教員研修の支援を行うもので、県内の公立幼稚園、小・中学校、県立学校の教職員が参加する研修会を対象としています。平成21年度にスタートし、今年で9年目を迎えました。昨年度は50講座を用意し、延べ151校、73団体で、224件実施しました。

学校のニーズや喫緊の教育課題に対応できるよう、講座を新設・改編するとともに、講座内容が分かりやすい講座名に変更し、本年度は新規4講座、改編11講座を含む51講座を用意しております。各講座の内容や対象をまとめた出前講座の概要は「研修のしおり」や本センターホームページに掲載しておりますので、ぜひ御覧ください。皆様からの申込みをお待ちしております。

〈平成28年度実施件数〉

訪問先（校種等別）	件数
公立幼稚園	1件
小学校	77件
中学校	25件
県立学校	48件
教科等研究委員会	73件



実施時期	件数
1学期	48件
夏季休業中	122件
2学期	46件
3学期	8件

昨年度の受講者総数は
6,504名!

県下どこへでも行きます！**2学期の教科研修会**や次年度を見据えた**3学期の校内研修等**にも御活用ください。
お問い合わせは企画開発室まで
Tel (089) 909-4720



申込みは簡単！

本センターホームページから「出前講座申込書」をダウンロードし、必要事項を入力して、電子メールでお申し込みください。折り返し、担当者から申込み内容の確認の連絡をします。

研修事業を紹介します

本センターでは、教育活動に必要な専門的知識・能力を身に付ける研修を実施することにより、教職員としての資質・能力の向上と使命感の高揚を図ることを目的に、研修事業を行っています。

経験年数に応じた悉皆研修である基礎研修は、幼稚園、小・中学校、県立学校（高等学校、中等教育学校、特別支援学校）教員の研修（初任者及び新規採用教員研修、2年目フォローアップ研修、5年経験者研修、10年経験者研修）を実施しています。

指名研修等対象者が限定される専門研修は、本年度から「学校ホームページ構築研修」を新設するなど、9講座から14講座に拡大し、受講者の専門性や実践的指導力の向上を図っていきます。

希望参加で行う課題別研修は、6月28日から12月8日までに全52講座を開設します。教育課題対応講座、学校運営改善講座、学力向上推進講座、情報教育講座、生徒指導・教育相談講座、幼児教育講座、特別支援教育講座の7分野の講座で、多くの教育課題への対応と様々な職務実践力の向上が図れるように計画

しています。「アクティブ・ラーニングの視点からの学びの改善」「基礎から学ぶ楽しい道徳の授業づくり」「主権者として求められる力を育む指導の在り方」等、教育課題に対応する講座を新設しています。

地域別研修のサテライト講座は、市町教育委員会と連携した研修として実施しています。

その他、支援研修である出前講座、ホリデーチャレンジセミナー及びえひめ教師塾、派遣研修である長期研修、短期研修を本センターにて実施しています。

研修の詳しい内容については、「研修のしおり」を御覧ください。「研修のしおり」については、本センターのホームページからダウンロードすることができます。

本センターは本年度も、教職員研修の一層の充実に努めていきます。

平成29年度
研修のしおり

本県総合教育センターで開設する研修講座をまとめています。
各分校、課長、各学年教育委員会の研修にお役立てください。
最新研修センターホームページからダウンロードできます。
<http://www.nissai.ed.jp/center/>

愛媛県総合教育センター

愛媛の子どものために
職員研修センター

「ホリデーチャレンジセミナー」について

ホリデーチャレンジセミナーは、教職員としての基本的な知識や技能を高めることを目的とし、本センターの機能を生かした多様な内容の研修を、土曜日に実施しています（自主研修）。

開催時期は、5月～7月、9月～11月です。本年度は20講座を実施します。

【講座一覧】

- 1 小学校教員のための英語発音クリニック
- 2 子供の健康管理プログラムの活用
- 3 珪藻（ケイソウ）の美しさを体感しよう！
- 4 発達障がいの理解と支援
- 5 小学校教員のための英語発音クリニック
- 6 けがの手当
- 7 避難所で使える癒しのケア
- 8 教育法規基礎講座
- 9 便利な昆虫標本作り
- 10 はじめての小学校理科実験
- 11 高等学校家庭科の授業づくり
- 12 学級の諸問題への対応

- 13 光通信を体験しよう
- 14 防災教育
- 15 手軽に天体観測（夏の星座）
- 16 手軽に天体観測（秋の星座）
- 17 生活科を楽しもう
- 18 タブレットを活用した授業の在り方
- 19 人間関係づくりに役立つ心理技法
- 20 小学校ではじめるプログラミング教育

※ 1と5は実施日が異なります。

詳細については、本センターホームページで御確認ください。

【参加申込方法】

本センターホームページからお申し込みください（Web申込み）。



「えひめ教師塾」—教師力の向上を目指して—

えひめ教師塾は、若年教員や教員志望の学生を対象に、休日を利用して行っている研修講座です。自主的な研修を行うことを通して、教職に対する情熱や使命感を高めるとともに、教師としての実践的指導力の向上を図ることを目的としています。

昨年度は、7回実施し、延べ教員117名、学生186名、計303名の参加をいただきました。

各回の講座においては、小・中・県立学校の教員と教員を目指す大学生が、協議等を通して共に学び合える研修となっています。受講者からも意見交換は大変有意義であったと好評でした。

本年度は、8回実施し、協議を行うとともに、若年教員が身に付けておく明日からの学校生活に役立つ基本的な内容の講座を実施します。具体的な研修内容を紹介します。



- えひめの教員に望むこと、教師の心構え
- 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業づくり
- 学級力向上に向けた学級づくりのポイント
- 学校における合理的配慮の基礎・基本
- タブレット端末を活用した授業づくり
- 道徳教育、人権・同和教育で大切なこと
- 良好な人間関係を築くために
- 信頼される教員としての在り方

受講は、1講座から可能です。多くの仲間と教師力の向上を目指し、共に学び合い、高め合いませんか。

より詳しい内容、及び申込みについては、本センターホームページにて御確認ください。

えがお
愛顔あふれる皆さんの参加をお待ちしています。



教育センターの「教育相談」の御案内

本センターでは、子どもとその保護者及び教職員を対象に、子どもの発達や教育に関する相談・支援を行っています。相談に関する秘密は、固く守ります。お気軽に御相談ください。

教育相談

不登校・いじめなど

089-963-3986

直通電話



幼児の教育相談

幼児の発達や子育て

089-963-3113

内線番号 118



特別な教育的 支援が必要な 子どもの相談

発達や教育・養育

089-963-3113

内線番号 207、208、209
のいずれか



受付時間：月～金曜日 8：30～17：15（祝祭日、年末年始を除く。） 相談は、無料です。

不登校療育事業

1 適応指導教室「こまどり教室」

本センターに来所が可能な児童生徒を対象に、体験活動、学習活動、スポーツ活動等を通して、基本的な生活態度を身に付け、社会性を育てていきます。学校との連携を図りながら、一人一人の将来の自立に向けて支援していきます。

○定員 18名

（小学校・中学校・高等学校・中等教育学校の児童生徒）

○日時 毎週 月・火・木・金

9：30～14：30

※ 入級については御相談ください。

2 保護者学級

不登校児童生徒の保護者及び学校教職員を対象に、年間10回程度開催します。学識経験者、本センター所員等を講師とした学習会や参加者同士の支え合いの場となる座談会等を予定しています。

自閉症療育事業

自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい等の児童生徒を対象に、学校や家庭における生活が、より望ましく生き生きとしたものになるよう本事業を行っています。

1 親子療育教室

30組の親子を対象に、本センターで年間7回実施します。主な内容は次のとおりです。

○集団又は個別での遊びや制作活動、運動等

○保護者との個別相談

○外部講師による講話、保護者同士の情報交換

2 地域別親子教室

10月に県内の五つの会場で、集団での遊びや制作活動、保護者同士の情報交換を行っています。併せて児童生徒の特性や支援方法について、関係教員からの相談に応じます。

所報「育心拓夢（いくしんたくむ）」について

この言葉は本センターが現在の地に移転した昭和57年頃、当時の所員が作った言葉で、敷地内にある石碑に刻まれています。「総合教育センターでは、子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな『心を育む』こと、また、自らの力で未来への『夢を拓く』ことができるように学校支援を行う」という強い思いが込められています。